

平成 27 年度（2015 年度）事業報告書

公益財団法人横須賀市産業振興財団は、平成 5 年 11 月から「横須賀市産業交流プラザ」を活動の拠点に各種事業を行い、本市の産業振興を図っております。

平成 27 年度は公益財団法人に移行して 2 年目の年度であり、成長傾向にある日本経済の中で、いち早く創業・経営革新の手立てを個々の事業者に伝えるため、国の支援策も活用しながら県・市・商工会議所など関係機関・団体と連携し、財団ならではの機動性を発揮して諸事業を展開いたしました。

具体的には、様々な創業者・事業者が異業種の人々と新たに出会える交流事業、時宜に適したセミナーやフォーラム等を行う研修事業、ホームページ等を活用した情報提供事業、個別の課題にきめ細かく対応する調査相談事業、中小企業等の勤労者を対象に行う福利厚生事業と慶弔給付事業、さらには依頼に応じて経営課題に深く踏み込む経営改善支援事業によって、創業者や既存企業が新たな事業活動に取り組む際のノウハウの取得を支援しました。

また、情報産業系のベンチャー企業育成を支援する必要性が高まったことから、年度後半には補正予算によって ICT 関連の事業の充実強化を図りました。

今後もより一層、個別企業の経営革新や創業者成長支援等の各種事業を通じて、横須賀市の産業振興を図るとともに、三浦半島地域の中小企業福利厚生の充実のための事業を展開してまいります。

1 事業の概要

(1) 公益目的事業

ア 産業振興に関する懇談会、シンポジウム等の開催（交流事業） 支出額 1,803,310 円

(ア) 異業種交流グループの活動支援（補助）

企業間連携によって新たな事業起こしを目指す 3 つの異業種交流グループの活動に対して、活動費の一部を補助するとともに、定例会に随時参加し、アドバイスをを行った。

- ・横須賀地域研究機関等連絡協議会
- ・横須賀三浦地区工業経営研究会
- ・横須賀交流プラザ

(イ) 産学連携・産業経済人交流会の開催

大学研究者と企業経営者、技術者、創業者が情報交換を行うことにより、相互の理解を深め、新たなビジネスチャンスの創出を図るため、産学官連携のイベント等の終了後に開催した。

- ・期 日 7/23・9/19・9/30・10/10・10/16・11/21・11/25・11/27・12/12・2/13・2/24・3/8 の 12 回
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ、横須賀商工会議所
- ・参 加 者 大学研究者・企業関係者等延べ 219 人

(ウ) 地域を越えたビジネス交流会への参加

県内の 5 産業振興財団が市域を越えた企業間の交流を促進するため、それぞれの財団が主催する事業について互いに啓発に努めた。

- ・構成機関 (公財)横須賀市産業振興財団、(公財)横浜企業経営支援財団、(公財)川崎市産業振興財団、(公財)相模原市産業振興財団、(公財)湘南産業振興財団

(エ) 中小企業支援フォーラムの活動支援

ITベンチャーや女性起業家を目指すグループの自主的な活動に対して、運営面でのアドバイスとともに広報や会場使用料、開発経費等の面で支援した。

- ・対象 ①女性起業家応援団“WITH”
- ②横須賀ガジェットラボ研究チーム
- ③ヨコスカバレー構想実現委員会

① 女性起業家によるセミナー・勉強会の開催（WITH主催・財団後援）

ファイナンシャルプランナー、アートセラピスト、メイクアップアーティスト、フラワー講師など、自らのスキルを活かして起業家としての成長を目指す「女性起業家応援団“WITH”」が行う対外的なセミナー・交流会とメンバー間の勉強会を次のとおり開催した。

セミナー・交流会 4/25・6/26・8/21・10/29・11/27・2/6 計6回 参加者：延べ70人
勉強会 9/24・12/11・3/19 計3回 参加者：延べ24人

② 横須賀ガジェットラボ研究チームによる開発試作の支援（木皿直規コーディネーター主催）

YRP内で活動している当チームが開発試作に必要な部品・ソフトを購入した。

チーム構成員：木皿コーディネーター、研究者、開発者、企業経営者 計12名

開発試作の会合：平成27年4月～平成28年3月まで計17回 参加者：延べ63人

③ ヨコスカバレー構想実現委員会の活動支援（委員会主催・財団後援）

横須賀におけるITベンチャー企業の集積を図るための委員会開催にかかる会場使用料等を負担した。なお、7/1より財団が委員会の事務局になったため、6/30までの支援となった。

委員会 5/14・6/19 計2回 参加者：延べ33人

(オ) ハッカソン※（ICT関連）

（※）ハッカソンとはハック(Hack)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語。

a カレーハッカソンの開催

- ・期 日 1/23～1/24
- ・場 所 ヴェルクよこすか
- ・参加者 IT技術者8人
- ・内 容

(1日目)よこすか海軍カレーインプットプチセミナー、アイデアソン、アイデア発表

(2日目)アプリ開発ミニセミナー、ハッカソン、発表会

司会：タイムカプセル(株) 代表取締役 相澤謙一郎

ファシリテーター：みやぎモバイルビジネス研究会会長 原 亮

審査員：カレーの街よこすか事業者部会長 瀬戸映男

(一社)横須賀市観光協会会長 木村忠昭

ヨコスカバレー構想実現委員会会長 水野堅市

b ニフココラボソンの開催

- ・期 日 平成28年1月18日(月)
- ・場 所 (株)ニフコ
- ・参加者 24人
- ・内 容

(株)ニフコの技術を活用して「ウエルネス(健康、高齢者、介護)」の分野での事業アイデアを検討した(ビジネスコンテスト)。

ファシリテーター：タイムカプセル(株) 代表取締役 相澤謙一郎

(株)関心空間 代表取締役社長 宮田正秀

c 広域連携ハッカソンへの参加

- ・期 日 平成 28 年 2 月 20 日 (土)
- ・場 所 横浜市立大学八景キャンパス
- ・参加者 横須賀からはカレーハッカソン入賞 2 チームが参加
- ・内 容
横浜市金沢区、横須賀市、鎌倉市が連携して、各地区のハッカソン入賞者が一堂に会して発表会を行った。

イ 産業経済に関する研修会、講習会の開催 (研修事業) 支出額 1,722,056 円

(ア) 産学交流セミナー・フォーラムの開催

横須賀市に立地している企業や大学の知的資産を活用し、産学連携を促進するため、産学交流セミナーの開催とともに、環境・新エネルギー、ICT 分野に関するフォーラム等を開催して産学官連携の意義を広く周知した。

a 産学交流セミナーの開催

防衛大学校の協力を得て市内中小企業の経営の参考となるよう開催し、延べ113人参加した。

- ・期 日 7/23・9/30・2/24(全3回)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ第1研修室
- ・対象者 企業経営者、技術者及び市民
- ・内 容
第1回 「中国・習近平体制の現状と日中関係」
防衛大学校 国際関係学科准教授 佐々木智弘 (参加者 31人)
第2回 「もっと知ろう、船と海」
防衛大学校 機械システム工学科教授 木原 一 (参加者 32人)
第3回 「地震を視る、そして備える～横須賀の直下から日本・世界の地震まで」
防衛大学校 地球海洋学科助教 村越 匠 (参加者 50人)

b 産学連携フォーラムの開催

① 医工連携による高強度 MDF(※)純チタン研究会

(※)MDF=Multi-Directional Forging(多軸鍛造)

- ・期 日 平成 27 年 10 月 16 日 (金)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ特別会議室
- ・内 容
(a) 「MDF チタンの開発と材料特性」
豊橋技術科学大学 機械工学系教授 三浦博己
(b) 「MDF チタンの骨適合性」
鶴見大学歯学部 歯科理工学講座教授 早川 徹
(c) 「MDF チタンの有床義歯フレームワークへの応用」
鶴見大学歯学部 有床義歯補綴学講座 清水 賢
(d) 「歯科用インプラント材としての MDF 純チタンの特性」
神奈川歯科大学歯学研究科 咀嚼機能制御補綴学講座准教授 星 憲幸
(e) 「MDF チタン薄板の大気中および腐食環境中における疲労挙動」
岐阜大学 工学部機械工学科教授 植松美彦
(f) 「MDF チタンの変形挙動の温度・ひずみ速度依存性」
金沢大学 理工研究域機械工学系准教授 渡邊千尋
- ・参加者 31人

② 環境・エネルギー産学連携フォーラム in 横須賀 2015

「これから変わる！新たなエネルギー技術動向と課題」

- ・期 日 平成 27 年 11 月 25 日 (水)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ第 1 研修室
- ・内 容
 - (a) 「21 世紀のエネルギーと戦略物質シリコンカーバイド」
防衛大学校 機能材料工学科教授 守本 純
 - (b) 「二次電池と E V の最新動向」
電力中央研究所 副研究参事 池谷知彦
 - (c) 「磁気軸受技術の電力貯蔵用フライホイールへの応用」
防衛大学校 機械工学科准教授 藤原浩幸
 - (d) 「電力自由化の最新動向とネガワット取引」
電力中央研究所 副研究参事 浅野浩志
- ・参加者 49 人

③ よこすか産学連携推進フォーラム 2016

「未病対策と事業革新は口腔ケアから～神奈川歯科大学と横須賀市内企業からの発信～」

- ・期 日 平成 28 年 3 月 8 日 (火)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ第 1 研修室
- ・内 容
 - (a) 「認知症や要介護にも関わる歯の健康～ますます重要になってきた歯周病への対策に関する最新動向～」
神奈川歯科大学大学院 歯学研究科教授 山本龍生
 - (b) 「最新のデジタル歯科治療」
神奈川歯科大学大学院 歯学研究科教授 木本克彦
 - (c) 「横須賀発！医薬品製造メーカーからの口腔ケア商品の紹介」
大草薬品(株) 代表取締役 大草貴之
 - (d) 「横須賀発！超高強度マグネシウム合金と純チタンの用途開発～医療から宇宙まで」
川本重工(株)横須賀工場 技術顧問 大原健治
- ・参加者 35 人

c プログラミング研修の開催 (ICT 関連)

- ・期 日 10/3・12/12・12/19・3/15(計 4 回)
- ・場 所 ヴェルクよこすか (10/3)
湘南学院高校 (12/12・12/19)
横須賀総合高校 (3/15)
- ・講 師 (株)タイムカプセル 代表取締役 相澤謙一郎他
- ・内 容 ICT スキルを高めるための高校生対象のスマートフォン向けゲームアプリ
ケーションの製作
- ・参加者 40 人

(イ) 新春経済講演会の開催

激動する日本経済が直面している諸問題を豊富な経済知識で分析し、新聞やテレビでも馴染み深い講師より、これからの日本経済の展望について新しい年の経営指針として講演した。

- ・期 日 平成 28 年 1 月 19 日 (火)
- ・場 所 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット
- ・主 催 横須賀商工会議所、横須賀市、(公財)横須賀市産業振興財団、(公社)横須賀

青年会議所、横須賀工業振興協、横須賀三浦労働基準協会、横須賀運輸港湾振興会、三浦商工会議所

- ・後援 神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター
- ・講師 田崎史郎（時事通信社特別解説委員・経済評論家）
- ・内容 「2016年政治・経済を展望する」
- ・参加者 261人

（ウ）中小企業問題解決講座の開催

経営課題の解決と経営計画策定に参考となる情報を提供し、創業者と市内中小企業の経営の健全化と活性化を図るため開催した。

a 女性起業家セミナー

- ・期日 平成27年4月25日（土）
- ・場所 横須賀市産業交流プラザ交流サロン
- ・テーマ 「はじめての女性起業！これだけわかれば大丈夫！」
- ・講師 中小企業診断士 原賢治
- ・参加者 15人

b 創業者成長支援セミナー（特定創業支援事業）

- ・期日 2/12・2/19・2/26・3/4・3/11<全5回>
- ・場所 横須賀市産業交流プラザ第2研修室
- ・共催 横須賀市
- ・テーマ ①「絶対に知っておきたい創業・経営の心得10カ条」（2/12）
②「数字に親しくなる経理処理の仕方、財務諸表の正しい見方」（2/19）
③「売れるにはツボとコツがある。その仕組みを徹底的に考える」（2/26）
④「企業は人なり～人材が強くなやかな組織を作る」（3/4）
⑤「成長戦略について・全5回の振り返り」（3/11）
- ・講師 中小企業診断士 菅生将人（①、⑤）、中小企業診断士 大庭聖司（②）
中小企業診断士 原賢治（③）、中小企業診断士 酒井勇貴（④）
- ・参加者 9人（全5回出席者5人）

ウ 産業経済情報の収集及び提供（情報提供事業） 支出額 512,511円

（ア）情報の収集及び提供

産業交流プラザの情報図書室において、来館者に経済情報等を提供した。

（イ）ホームページの運用による情報発信

セミナー・イベントの告知や相談窓口の紹介などの情報発信を行った。

エ 産業経済に関する調査研究（調査・相談事業） 支出額 4,259,348円

（ア）産学官連携推進事業

市内中小企業が研究開発を伴う事業に取り組む際に、大学や研究機関との橋渡しを行う他、企業間連携促進のために産学官コーディネーターを2人配置して個別案件を支援した。

- ・氏名 上原康滋、木皿直規
- ・稼働日数 延べ145日
- ・支援実績 個別支援対象38事業所・団体に対して21大学・研究機関の研究者や連携企業を継続的に仲介した他、研究開発力向上のためのアドバイスを行った。

(イ) 創業者相談

創業を考えている人、あるいは創業後間もない事業者と創業支援オフィス入居者に対してアドバイスをを行った。

- ・相談者数 16人（うち2人は創業支援オフィス入居者）
- ・相談員 (公財)横須賀市産業振興財団事務局長・中小企業診断士 堀込孝繁

(ウ) 技術相談

中小製造事業所の技術課題に対応するため、県機関や市の工業担当職員と連携して個別訪問を行い、技術的なアドバイスとともに表彰制度や補助金など公的支援策の紹介を行った。

- ・期間 平成27年4月から平成28年3月（原則として毎月1回）
- ・企業数 15社
- ・訪問者 神奈川県産業技術センター職員、横須賀市経済部工業担当職員、財団職員

(エ) 働く人の相談窓口

悩みやストレスを抱えている人や、その管理者・経営者を対象に相談窓口を開設した。

- ・期間 平成27年4月から平成28年3月（原則として毎週水曜日）
- ・相談者数 相談者43人（男性24人、女性19人） 延べ141回（平均3.3回/1人）
- ・相談員 (公財)横須賀市産業振興財団事業担当・産業カウンセラー 市川一郎
- ・内容 ハラスメントを含む職場の人間関係 17人、就職・転職 15人、
家族問題 6人、退職定年 3人、部下の扱い方 2人

オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供（福利厚生事業） 支出額 17,781,982円

(ア) 会員の概要

	市 町	年度当初	増	減	年度末
会員数	横須賀市	972	131	111	992
	逗子市	20	5	0	25
	三浦市	24	3	3	24
	葉山町	7	0	0	7
	計	1,023	139	114	1,048
事業所数	横須賀市	157	7	13	151
	逗子市	7	1	0	8
	三浦市	4	0	0	4
	葉山町	2	0	0	2
	計	170	8	13	165

(イ) 自己啓発・余暇活動事業

会員が行う自己啓発研修や広範囲の余暇活動をサポートする事業を、独自企画事業に加えて県内各サービスセンターや神奈川県労働者福祉協議会との共催で行った。また、福利厚生事業を全国展開している(株)ベネフィット・ワンと契約し、きめ細かなサービスを提供した。

a 潮干狩り大会

- ・期 日 平成27年5月17日（日）
- ・場 所 走水海岸
- ・参加者 66名

b プリザーブドフラワーアレンジメント教室

- ・期 日 平成 27 年 5 月 23 日 (土)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・参加者 16 名

c 「開国花火大会」観覧クルーズ

- ・期 日 平成 27 年 8 月 1 日 (土)
- ・場 所 久里浜沖
- ・参加者 35 名

d 東京ディズニーシー パークファンパーティー

- ・期 日 平成 28 年 3 月 5 日 (日)
- ・場 所 東京ディズニーランド (トゥモローランド・テラス)
- ・参加者 24 名

e ビーズステッチ教室

- ・期 日 平成 27 年 11 月 14 日 (土)
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ
- ・参加者 9 名

f ボウリング大会

- ・期 日 平成 28 年 2 月 19 日 (金)
- ・場 所 スポーツ横須賀 (ダイエー横須賀店)
- ・参加者 47 名

g さつまいも掘り・みかん狩り・いちご狩り

- ・期 間 平成 27 年 9 月 12 日～平成 27 年 11 月 8 日 (さつまいも掘り)
平成 27 年 10 月 20 日～平成 27 年 11 月 30 日 (みかん狩り)
平成 28 年 1 月 6 日～平成 28 年 2 月 29 日 (いちご狩り)
- ・場 所 津久井浜観光農園
- ・参加者 131 名

h 各種利用券補助

- | | | | |
|-------------------|---------|--------------|-------|
| ・ジェフグルメカード | 1,611 枚 | ・ユネッサン入場券 | 46 枚 |
| ・おんり～ゆ～他日帰り温泉チケット | 266 枚 | ・日帰りバスツアー | 65 名 |
| ・ディズニーリゾート特別利用券 | 200 枚 | ・トイカード | 120 枚 |
| ・すこやかん他スポーツ施設チケット | 266 枚 | ・図書カード | 48 枚 |
| ・潮干狩り・海の家(走水) | 157 枚 | ・クオカード | 37 枚 |
| ・ホテルランチ、ディナー券 | 758 枚 | ・ミスタードーナツ商品券 | 65 枚 |
| ・ハーゲンダッツミニカップギフト券 | 118 枚 | | |
| ・新江の島水族館ほか | 18 枚 | | |

i 文化教養 (演劇、歌謡などの鑑賞券補助)

- ・場 所 よこすか芸術劇場ほか
- ・内 容 ヨコスカジャズドリームス 2015 ほか
- ・利用枚数 137 枚

じ 委託事業（ベネフィット・ワン）

・宿泊施設	64 件		
・スポーツ	608 件		
・レジャー&エンタメ	195 件ほか	合 計	1,170 件

(ウ) 健康の維持増進事業

会員が健康の維持増進のために行うスポーツの割引利用や、インフルエンザワクチン接種などに補助をした。

a スポーツ施設利用補助（再掲）

・横須賀市健康増進センター「すこやかん」	186 セット（1 セット 10 枚）
・横須賀市サブアリーナほか 3 件「温水プール」	50 セット（1 セット 11 枚）
・横須賀市総合体育会館ほか 3 件「施設使用」	30 セット（1 セット 11 枚）

b インフルエンザワクチン接種補助

・補助対象	会員と登録している家族、計 3 名まで
・利用者	469 名

c 家庭用常備薬あっせん

・利用者	71 名
------	------

(エ) 情報提供事業

会員に季刊誌等を通じて、サービス・イベント情報を発信するとともに、未加入事業所に「ひとびとみうら」の事業内容について PR し、加入促進に努めた。

a 「ひとびとみうらセンターだより」の発行

・発行時期	4 月・7 月・10 月・1 月（計 4 回）
・発行部数	8,000 部
・内 容	運営状況、イベント広報ほか

b 「ひとびとみうらイベントニュース」の発行

・発行時期	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月（計 5 回）
・発行部数	1,500 部
・イベント広報ほか	

(2) 収益事業等

ア 「ひとびとみうら」会員に対する祝い金や見舞金など慶弔金の給付（慶弔給付事業）

支出額 5,697,282 円

(ア) 会員の概要

P6「オ 中小企業等勤労者への福利厚生サービスの提供(福利厚生事業) (ア) 会員の概要」のとおり

(イ) 在職中の生活安定事業

会員とその家族に見舞金や祝い金など広範な慶弔給付事業を実施した。

・結婚、出産、子の小学校・中学校入学、永年勤続の祝金	
給付額(結婚 10,000 円、他 5,000 円)	208 件

- ・休業、住宅火災、後遺障害の見舞金
給付額(5,000円～200,000円) 14件
- ・会員、配偶者、子、親死亡による弔慰金
給付額(5,000円～200,000円) 36件

イ 横須賀市内の特定中小企業者に対する経営改善支援（経営改善支援事業） 7,115,567円

(ア) オーダーメイド企業研修の受託

中小企業の要望に応じて、委託企業の経営課題に対応したテーマを設定し、経営コンサルタントを派遣した。

- ・受託件数 6件（延べ27回）
- ・内 容 「診療所の経営改善策とホームページのリニューアル支援」（8回）
「中小製造業者の労務管理改善とマイナンバー対応支援」（8回）
「建設業者の工事原価管理支援」（4回）
「介護施設継承者への経営ノウハウ支援」（3回）
「健康食品卸売業継承者への営業方策立案支援」（3回）
「診療報酬改定に伴う病院経営に関する支援」（1回）

- ・派遣専門家 それぞれの課題に対してアドバイス経験のある中小企業診断士

(イ) スタートアップ・セミナーの開催

環境変化に流されることなく、果敢に事業革新に挑み、企業を継続的な成長へと導くための経営のマインドとスキルを養うことを目的に、経営知識や企業事例の学びと豊富なディスカッションを通じ、実践的な力を高めることを狙いとして実施した。

- ・期 日 9/5・10/10・10/31・11/21・12/12・1/16・2/13（いずれも土曜日）
＜オリエンテーション（2時間）1回+本講座6回：本講座は9：30～17：30＞
- ・場 所 横須賀市産業交流プラザ第1研修室
- ・後 援 横須賀市
- ・協 力 ㈱グロービス
- ・テ ー マ ①「開講オリエンテーション」（9/5）
②「Day1 クリティカル・シンキング」（10/10）
③「Day2 経営戦略」（10/31）
④「Day3 マーケティング」（11/21）
⑤「Day4 ビジネスモデルとアカウントティング」（12/12）
⑥「Day5 事業革新」（1/16）
⑦「Day6 リーダーシップ」（2/13）
- ・講 師 ㈱グロービス専任講師：杉本真一②、嶋田 毅③、野田史恵④、青山 剛⑤、
西村 聡⑥、小熊英国⑦
- ・参加者 25人

(ウ) 企業訪問調査・相談事業

市内中小企業の経営革新や創業者の経営拡大を支援するため、当該課題に適した専門家を派遣した。

- ・期 間 平成27年4月から平成28年3月まで年間を通じて実施
- ・企業数 17事業者(23回)
- ・訪問者 中小企業診断士、技術士、IT専門家

2 役員会等の概要

(1) 役員に関する事項

ア 評議員の就任

- ・平成 27 年 7 月 10 日付 森 下 守 久 氏 (就 任)
- ・平成 28 年 2 月 22 日付 渡 辺 和 弘 氏 (")

イ 評議員の辞任

- ・平成 27 年 7 月 10 日付 石 渡 貞 雄 氏 (一身上の都合による)
- ・平成 28 年 2 月 22 日付 内 藤 昇 氏 (")

ウ 理事の就任

- ・平成 27 年 7 月 10 日付 菊 池 宏 友 氏 (就 任)
- ・平成 28 年 2 月 22 日付 梁 井 康 市 氏 (")

エ 理事の辞任

- ・平成 27 年 7 月 10 日付 美濃口 謙 二 氏 (一身上の都合による)
- ・平成 28 年 2 月 22 日付 東 義 明 氏 (")

(2) 役員会等に関する事項

ア 平成 26 年度事業及び決算等の監査 平成 27 年 6 月 2 日(火)

イ 理事会

- ・平成 27 年度第 1 回理事会 平成 27 年 6 月 19 日(金)
 - 第 1 号議案 「平成 26 年度(2014 年度)事業報告及び決算について」
 - 第 2 号議案 「定時評議員会の招集について」
- ・平成 27 年度第 2 回理事会 平成 27 年 10 月 29 日(木)
 - 第 1 号議案 「平成 27 年度(2015 年度)新規追加事業について」
 - 第 2 号議案 「平成 27 年度(2015 年度)収支補正予算について」
 - 第 3 号議案 「公益変更認定申請について」
- ・平成 27 年度第 3 回理事会 平成 28 年 2 月 10 日(水)
 - 第 1 号議案 「評議員会の招集について(決議の省略による)」
- ・平成 27 年度第 4 回理事会 平成 28 年 3 月 7 日(月)
 - 第 1 号議案 「副理事長(代表理事)の選任について」
 - 第 2 号議案 「平成 28 年度(2016 年度)事業計画について」
 - 第 3 号議案 「平成 28 年度(2016 年度)収支予算について」
 - 第 4 号議案 「公益変更認定申請について」
 - 第 5 号議案 「就業規則の一部改正について」
 - 第 6 号議案 「事務局長職員の定年延長について」
 - 第 7 号議案 「評議員会の招集について」

ウ 評議員会

- ・平成 27 年度第 1 回評議員会 平成 27 年 6 月 26 日(金)
 - 第 1 号議案 「評議員の辞任及び選任について」
 - 第 2 号議案 「理事の辞任及び選任について」
 - 第 3 号議案 「平成 26 年度(2014 年度)事業報告及び決算について」

- ・平成 27 年度第 2 回評議員会 平成 28 年 2 月 10 日(水)
 - 第 1 号議案 「評議員の辞任及び選任について」
 - 第 2 号議案 「理事の辞任及び選任について」

- ・平成 27 年度第 3 回評議員会 平成 28 年 3 月 28 日(月)
 - 第 1 号議案 「平成 28 年度(2016 年度)事業計画について」
 - 第 2 号議案 「平成 28 年度(2016 年度)収支予算について」